資料２

佐賀市こども計画の進捗状況

令和８年８月２０日（木）
佐賀市こども政策課

やりたいことが もっと かなうまちへ

こども・若者の夢や希望がふくらみ
自分色の未来が輝くまち “さが”



1

1

1　計画の概要

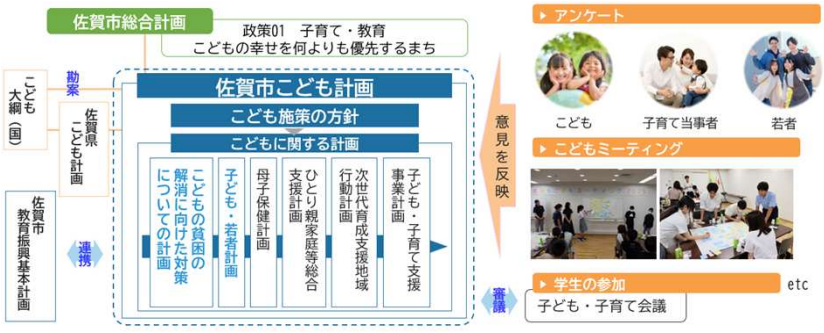
■ 佐賀市こども計画

1　目　的：佐賀市の全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会、「こどもまんなか社会」を実現する。

2　内　容：国のこども大綱を勘案し、佐賀市の実情やこども・若者・子育て当事者の意見を取りまとめて、こども施策に関する全体的な方針を定め、具体的な取組を市民に分かりやすく示すもの。

3　期　間：令和８年度～令和１１年度（４年間）

4　その他：概要版　こども版も作成



2

2

2　佐賀市こども計画策定

策定にあたっては、佐賀市の実情やこども・若者・子育て当事者の意見を取りまとめ、特にこどもから意見を聴く４つの取組に力を入れた。

取組１　学校にもご協力いただき、子どもや若者に対するアンケートを実施
・市内の小学5年生約2,000人、中学2年生約1,900人とその保護者
・16歳から39歳までの若者約3,000人

取組２　こどもミーティングの開催
全ての市立小学校、中学校と市内の高校に呼びかけ、総勢90人の子どもたちに居場所に関することや子どもの幸せをテーマとして実施。出た意見は、後日、参加した子どもたち自身が市長に直接伝える報告会開催

取組３　声を届けにくい、聞かれにくい子どもや若者からの意見聴取
不登校やひきこもりなど、声を届けにくい、聞かれにくい状況にある子どもたちの意見を聞く必要性があることから、支援されている団体等の協力を得ながら実施

取組４　子ども・子育て会議への大学生の参加
市内の4つの大学から、1名ずつ学生に参加いただいた。



こどもたちが、こども計画に対する意見を言える場として、**こども版パブリックコメント**を実施し、2,139件もの意見が寄せられた

3

3

3　基本理念

【基本的な視点】

基本的な視点１　こどもを権利の主体として尊重します

全てのこどもには、安全で健やかに成長し幸せに生きる権利があります。それは、教育や医療、遊びや表現活動など、さまざまな場面で守られる基本的な権利です。こどもの権利に対する市民一人ひとりの意識を高め、こどもを権利の主体として尊重します。

基本的な視点２　多様性を尊重した共生社会を目指します

多様な生き方や考え方が尊重される社会においては、一人ひとりが持つ個性や価値観が認められることが重要です。境遇や立場の異なる人たちが互いを思い、また、大人はこどもを思い、こどもは大人を思う。自分らしく幸せに暮らし、誰一人取り残さない支え合うまちづくりを進めます。

基本的な視点３　こどもの主体性を育みます

大きく変化する予測困難な時代を生きるためには、こどもが自ら判断し、行動する力を身につけることが求められます。「教わる」から「学ぶ」へ、こどもが教育の受け手から学びの当事者となる教育観の転換により、主体性を身につけ未来を切り拓くための支援を行います。

基本的な視点４　社会全体でこどもを育むまちづくりを進めます

子育ての基本である家庭と地域社会が一体となってこどもを見守り、こどもの笑顔を育みます。親も子も、こどもも大人も共に育ち成長できるまちづくりを進めます。

基本的な視点５　こどもにとってもっともよいことを考えます

こどもが意見を言いやすく、物事を決めるプロセスに参加できる環境をつくります。まわりの大人は、こどもの本当の願いや思いを理解し、こどもにとってもっともよいことは何かを第一に考えます。

4

4

4　計画の構成

（1）章の構成

第1章	第2章	第3章	第4章	第5章	資料
計画策定にあたって	佐賀市のこどもや若者の声	計画の基本的な方向性	施策の展開	計画の推進体制	各種資料

（2）第４章「施策の展開」の構成

基本理念	基本目標	施　策	施策の展開
こども・若者の夢や希望がふくらみ、自分色の未来が輝くまち“さが”	基本目標１　こどもを権利の主体として尊重する		
		施策１ こどもの権利の尊重	① こどもの権利に関する普及啓発 ② こどもの権利を守る取組 ③ こどもや若者の社会参画と意見表明の機会の充実
	基本目標２　ライフステージを通した支援を行う		
		施策２ 多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり	① 遊びや体験活動の推進 ② 生活習慣の形成・定着 ③ 将来の可能性を広げるためのジェンダー平等の推進 ④ 外国とつながるこどもや若者への支援
		施策３ こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供	① 切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健対策 ② 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策 ③ 医療体制の充実 ④ こどもの健やかな成長を見守り育む環境づくり
		施策４ 配慮を必要とするこどもや家庭への支援	① 障がい児・医療的ケア児等への支援 ② こどもの貧困の解消に向けた支援 ③ 児童虐待防止対策とヤングケアラーへの支援 ④ 自殺やひきこもり、少年非行等への対応

5

5

4　計画の構成

基本理念	基本目標	施　策	施策の展開
こども・若者の夢や希望がふくらみ、自分色の未来が輝くまち“さが”		施策５ こどもや若者、子育てにやさしいまちづくり	① こどもの安全の確保 ② 生活環境の整備 ③ 学校や地域、行政等の協働・連携体制の整備 ④ こどもが安心できる居場所の提供
		施策６ 子育て当事者への支援	① 共働きへの理解、共育ての推進 ② 地域子育て支援、家庭教育支援 ③ ひとり親家庭への支援 ④ 子育てや教育に関する負担の軽減
	基本目標３　成長段階に応じた支援を充実する		
		施策７ 誕生前から幼児期までの支援	① 妊娠期、出産など産前産後の支援の充実 ② 乳幼児の健やかな成長を見守り育む環境づくりの推進 ③ 幼児教育・保育の質の向上 ④ 配慮を必要とするこどもへの支援
		施策８ 学童期・思春期の支援	① 自ら考え、行動し、生きる力を身につける教育の推進 ② いじめや問題行動への対策と不登校のこどもへの支援 ③ こどもや若者の視点に立った多様な居場所づくり
		施策９ 若者への支援	① 若者が自ら希望するライフコースを選択できる環境づくり ② 悩みや不安を抱える若者やその家族に対する支援 ③ 若者が成長し、活躍できるまちづくり

6

6

5　取組内容

（1）佐賀市こども計画を知ってもらう取組

Hug（ハグ）
佐賀市子育て・教育ポータルサイト

- ６月１日号市報で特集記事
  こども計画の理念や取組内容
  それぞれのライフステージで切れ目なく支援していくことをわかりやすく説明

- 市のホームページをリニューアル
  こども計画と同じくライフステージ・年齢対象・施設ごとに表示
  直感的に操作できるアイコンの配置　スマホからでも使いやすいゆとりある配置を実現





7

7

5　取組内容

（2）市の子育て情報をわかりやすくする取組

佐賀市
こども未来部
さがし
SAGASHI
こどもまんなか

- 保育所情報を一元化（R8.6～）
  市のホームページ上に専用バナーを作成
  保育施設へ入所するための施設情報の収集や見学予約がスマートフォン等から
  ワンストップで行うことが可能に

- 無料情報誌による広報啓発
  フリーペーパーに佐賀市の子育て情報が掲載
  雑誌社が市のホームページを見て記事を作成　届けたい人に届く内容となっているか
  振り返りのきっかけにもなった





8

8

5　取組内容

（3）こどもを権利の主体として尊重する取組

- こどもご意見箱の設置

  こどもや若者が、市政やまちづくりについて自由に意見を届けることができる「こどもご意見箱」を市ホームページに設置
  スマートフォンやパソコンからいつでも利用でき、寄せられた意見は、今後の施策や事業の参考とし、こどもの視点を生かしたまちづくりにつなげていきます。

- 「こどもまんなか」のまちへ

  こども未来部では、職員の名札に「こどもまんなかマーク」を表示
  「こどもにとってもっともよいことを考え、こどもの視点に立って取り組むまち」であることを発信し、「こどもまんなか」の輪を広げていきます。

佐賀市
こども未来部
さがし
SAGASHI
こどもまんなか

5　取組内容

（4）ライフステージを通した支援

母子手帳アプリ 母子モ
妊娠から出産、育児までをフルサポートする安心の子育て支援アプリです

①　切れ目のない妊産婦・乳幼児への支援

- R7.4から「母子保健」「児童福祉」「こどもの発達障がい支援」の相談窓口をこども家庭センターに一本化
  R8からは伴走型支援を妊娠時からサポート体制がより強化
- R8.4～産後ケアを使いやすく　短時間からの利用ＯＫに
- R7.4～５歳児健診（受診率95.3%）・R8.4～１か月児健診で心と体の健康を徹底サポート
- R7.10～スタートした親子アプリはますます使いやすくアップデート





5　取組内容

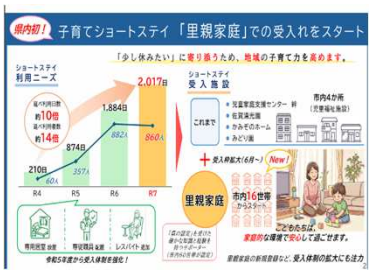
（4）ライフステージを通した支援

母子手帳アプリ 母子モ
妊娠から出産、育児までをフルサポートする安心の子育て支援アプリです

②　預かり支援の充実（R8.4～）

- こども誰でも通園制度の実施施設大幅アップ
- 病児・病後児保育対象を小学校３年生から６年生に
- 子育てショートステイ「里親家庭」での受け入れをスタート
  ～日常からいざという時まで　子育てをサポートする環境づくり～
- 公立園でのおむつサブスク開始（R8.5～）
  子育てと保育の負担を軽減し、こどもたちと向き合う時間の創出







11

5　取組内容

（5）多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり

①　すでにある地域の資源をアップデート

- 出張！夏休みこどもの居場所inエスプラッツ　開催（8月の5日間）
  こどもは自由に　保護者はほっと一息　親子でおもいおもいに過ごせる夏休みの居場所を開設

- 夏のこどものあそびば特集
  猛暑でも安全に遊べる場所がわからないとの声を受けて、市内の公的施設をとりまとめ
  特集記事を掲載





12

5　取組内容

（6）配慮を必要とするこどもや家庭への支援

①　医療的ケア児の家庭へのレスパイト支援

- 医療的ケア児とその家族が安心して暮らせるよう支援
  自宅や外出先に看護師等を派遣するサービス利用費の9割を助成

②　ひとり親家庭等医療費助成を現物給付化

- 医療機関を受診時の医療費の立て替え払いや市への助成申請手続きが不要に



13

13

5　取組内容

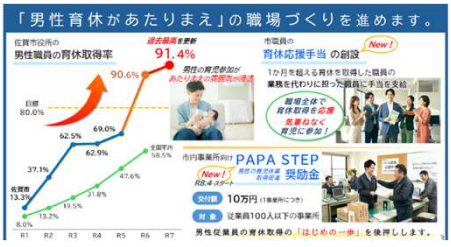
（7）若者が成長し　活躍できるまちづくり

理想のこども数実現に必要なもの　男女第１位　家事育児の分担
結婚に至っていない理由　男性２位　お金の不安
～市民アンケート調査（R6.12）～

①　共働き・共育てを支援

- 「男性育休があたりまえ」の職場づくり
  ＰＡＰＡ　ＳＴＥＰ奨励金ー男性育休を推奨している事業所に支援金を支給
  男性従業員の育休取得のはじめの一歩を後押し

- 働きがいと企業力アップを両方かなえる取組に支援金を支給





14

14

5　取組内容

（7）若者が成長し　活躍できるまちづくり

理想のこども数実現に必要なもの　男女第１位　家事育児の分担
結婚に至っていない理由　男性２位　お金の不安
～市民アンケート調査（R6.12）～

②　子育てや教育に関する負担の軽減

- **新婚世帯の新生活応援！**
  若者世代が希望するライフコースを歩める環境づくり
  住宅取得費　住宅改修費　家賃　引っ越し費用に使える　支援金を支給

- **奨学金の返還支援！**
  若者の経済的負担と将来への不安を軽減し、安心と希望のある暮らしをサポート



